



昭和39年度一般会計歳出決算額									
科 目	卷 町	科 目	卷 町	科 目	卷 町	科 目	卷 町	科 目	卷 町
	全県平均		全県平均		全県平均		全県平均		全県平均
決算額	万円	構成比%	万円	構成比%	万円	構成比%	万円	構成比%	万円
町 財	12,563	40	29	29	6,243	21	16	16	16
地方交付税	9,035	29	29	29	5,232	17	16	16	16
分担金負担金	592	2	1	1	2,996	10	11	11	11
使用料手数料	681	2	2	2	3,191	11	13	13	13
国県支出金	2,368	8	17	17	1,741	6	3	3	3
町 債	1,810	6	9	9	8,606	29	19	19	19
そ の 他	3,991	13	13	13	1,124	4	4	4	4
歳 入 計	31,040	100	100	100	29,997	100	100	100	100
歳 入 計	31,040	100	100	100	29,997	100	100	100	100

## 伸びなやむ自由財源

去る十二月定例議会で昭和三十九年度一般会計歳出決算が承認されました。財源がない、もっとも自主財源がほしいということは今や地方自治団体の相手業のようになります。昭和三十九年度の決算の規模を(○)と大きく膨脹してきました。

主財源はますます伸びなやみの状態です。いつたいどうしてこうしたのか、町の台所を一つのぞいてみて下さい。

昭和三十九年度の決算は農業の課題を(○)と大きく膨脹してきました。

主財源はますます伸びなやみの

と大きく膨脹してきました。

主財源はますます伸びなやみの

